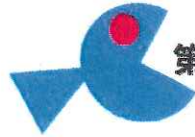


平成25年度水産庁国産水産物流通促進事業



ハロー、おさかな
もっと食べよう！

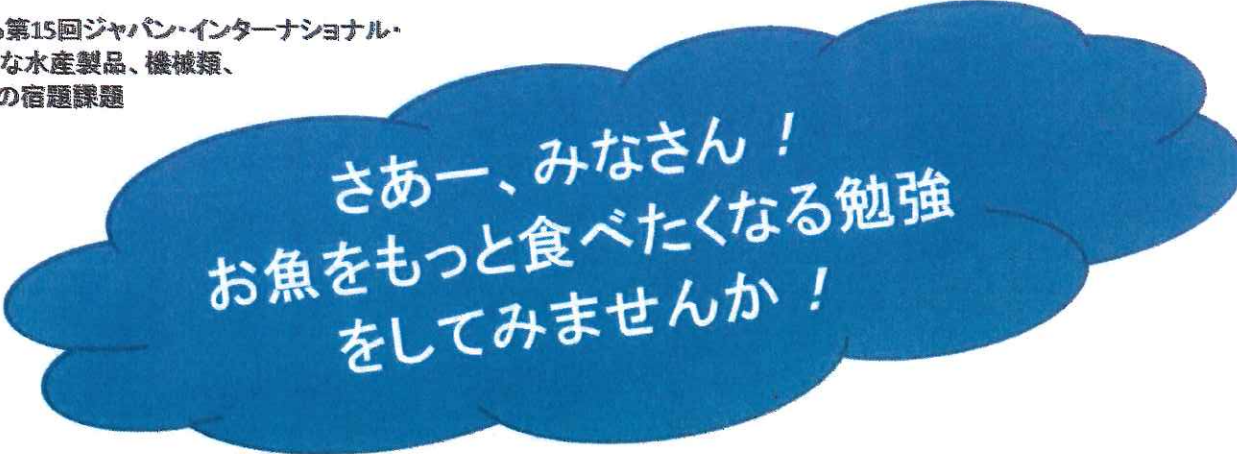


第15回 ジャパン・インターナショナル・シーフードショー 「親子おさかな学習会」参加者募集

近年の、日本国民の水産物消費量は、魚介類が健康食と評価されているにもかかわらず、大きく減少しています。平成13年には年間の1人当り水産物消費量が40.2Kgでした。しかし、平成22年には29.5Kgとなり、9年間で10.7Kg、26.7%減少しました。一年平均1.2Kg、11%ずつ減り、一日あたりに換算すると29gの減少です。一般社団法人大日本水産会が実施した平成23年度水産物消費嗜好動向調査アンケート結果では、「健康に良い」「もっと魚を食べるようにしたい」と言う人は共に95%に達しました。

食べたいけれども消費が伸びない原因には、供給される水産物・製品が需要者、消費者のニーズにマッチングせず、「食べやすさ」「鮮度」「メニューへの利用」などの情報がうまく伝わらず、消費意欲を十分満たしていない、食卓まで届ける流れ、すなわち流通がうまく連携・機能せず、いわゆる「流通の目詰まり」が発生しているのではないか、この目詰まりを取り除き、水産物消費拡大を実現することが急務である、というのがこの流通促進事業の目的です。

今回は8月21日から23日まで開催される第15回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー会場で展示されるいろいろな水産製品、機械類、関係ニュースに触れて勉強します。夏休みの宿題課題として取り上げて、勉強をしてみませんか。



さあー、みなさん！
お魚をもっと食べたくなる勉強
をしてみませんか！

「親子おさかな学習会」実施要領

親子おさかな学習会とは:

(1)参加できる親子:

- (1)両親またはお父さんあるいはお母さんと小学生
- (2)参加総数は60名

(2)学習場所:

- (1)東京ビッグサイトシーフードショー会場
- (2)東京ビッグサイト会議棟会議室

(3)学習日:

- (1)平成25年8月21日(水) および
- (2)同 8月22日(木)

(4)当日時間割:

13:00 集合 於:東京ビッグサイト展示会場入り口

13:20 シーフードショー会場入場、会場見学

- ・見学は3班に分かれて見学します。
- ・各班は案内者が説明、誘導します。
- ・見学中はいろいろなメーカーの方などに質問して、勉強してください。
- ・出展会社製品の試食は可能ですが、試食品に対してアレルギー体質でないことを、その製品の成分を確認しながら、試食してください。
- ・出展製品には食品以外に、食品加工機械、冷凍機械、皮取り・骨取り機械などもあります。
- ・展示会場では展示されたファストフィッシュ製品の試食をします。
- ・タッチプール、おさかなシャトル号で生きた魚の観察をします。

14:20 609号会議室に移動

(休憩)

14:50 おさかな学習会

15:50 学習会終了、解散

タッチプール:

(写真は他の行事「小学校おさかな学習会」での写真です)



おさかなシャトル号:

(写真は他の行事「小学校おさかな学習会」での写真です)



平成25年度 水産庁「国産水産物流通促進事業」
「親子おさかな学習会」参加申込書

※「親子」とは両親またはお父さんあるいはお母さんと小学生です。

申込書

1. 参加希望日：希望日に「○」をつけて下さい。

() 8月21日(水) () 8月22日(木)

2. 参加希望者名：

参加希望者名	お父さん					
	お母さん					
	お子さん		学年		性別	
	お子さん		学年		性別	
	お子さん		学年		性別	
	(合計人数)					

3. 参加希望者住所・連絡先：

住所		
連絡先	電話	
	FAX	
	Eメール	

4. 予め連絡しておきたい事項など：

--

※1 定員になり次第締め切らせて頂きますことを、事前にご了承ください。

※2 問合せ先：一般社団法人 大日本水産会 魚食普及推進センター
TEL 03-3585-6684 FAX 03-3582-2337 担当 石川/玉井